

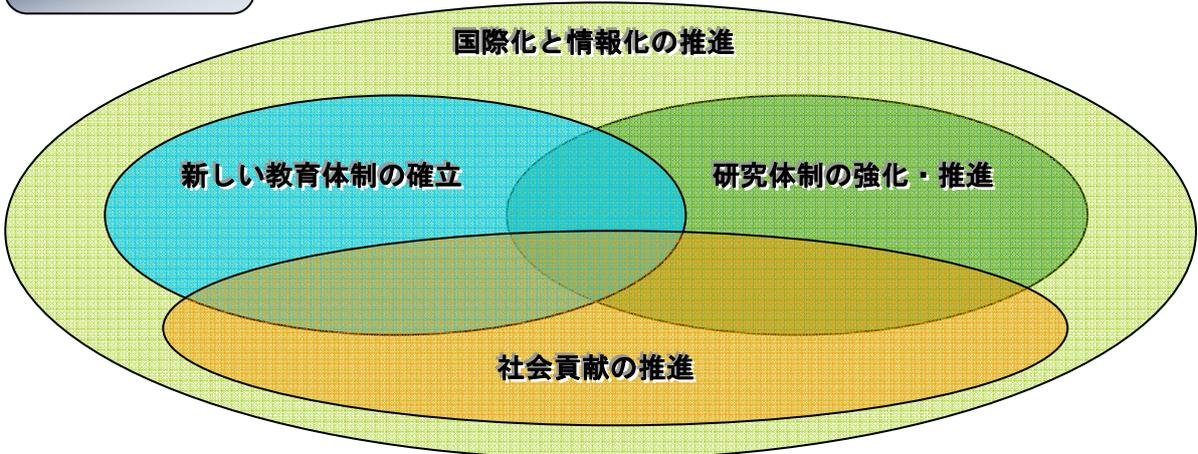
教育研究高度化のための支援体制整備事業 計画の概要

機 関 名	明治大学
プロジェクト名	日本知的資源の世界発信プロジェクト
教育研究支援体制整備の目的 <p>「世界に開かれ、世界に発信する大学」への転換を目指して改革に着手した本大学は、3本柱である教育・研究・社会貢献をさらに国際的に飛躍させるための体制整備を進めている。教員ならびに研究者が安心して教育研究活動に専念できるための環境整備および人的支援を効果的に実施・マネジメントすることを目的として、「研究教育国際化支援センター」を設立し、本大学の重要教育研究プロジェクトの教育および研究成果の質・量・スピードを飛躍的に高めることを目指す。さらに、同センターを通じて、得られた教育・研究成果等の情報を世界へ積極的に発信して、本大学の海外プレゼンスを高めていく。また、国際的な対応力を強化する支援も併せて行うことで、世界の提携機関等との間で人材交流を促進させ、教育研究の国際化を促進していく。今後とも、同センターの活動を人材および資金面で継続的にサポートしていくことで、支援対象を他の重要課題へも拡大・波及させていく。これらの活動を精力的かつ継続的に行うことにより、世界から優秀な人材および情報が集まる「グローバル・コモン」へと変貌させる。</p>	
プロジェクトの概要 <p>本大学で募集・検討した重点領域研究プロジェクト（研究クラスター制度等）の最重要課題として選定された「日本知的資源の世界発信プロジェクト」をモデルケースとして、研究推進・拠点形成支援をつかさどる「研究・知財戦略機構」の下に「研究教育国際化支援センター」を設立して、主に支援人材を採用・配置し、同プロジェクトの推進を強化する。同プロジェクトは、3つの部分プロジェクト、「①日本文化資源発掘・発信プロジェクト」「②有用生物資源の創出・活用プロジェクト」「③安全・安心・健康・低環境負荷社会システム構築プロジェクト」、およびこれら3つのプロジェクトから生じる研究成果の海外発信を行う「④海外プレゼンス強化プロジェクト」から構成されている。具体的な支援としては、施設・設備の導入・借上げのほか、研究教育支援人材の採用・配置、および管理・育成、国際的な人的交流、教育・研究成果等の世界的情報発信、競争的資金の申請・獲得、ならびに地域・産官学連携等の業務が挙げられる。これらにより、同プロジェクトに携わる教員ならびに研究者が本来業務に専念でき、教育研究活動の効率化が図られ、将来的には同プロジェクトが世界的な情報発信拠点へと成長することが期待される。併せて、専門能力を有する人材の輩出、外部資金の獲得強化、外部機関との連携促進等も期待される。</p>	

7. プロジェクトの概要 (図)

学長方針

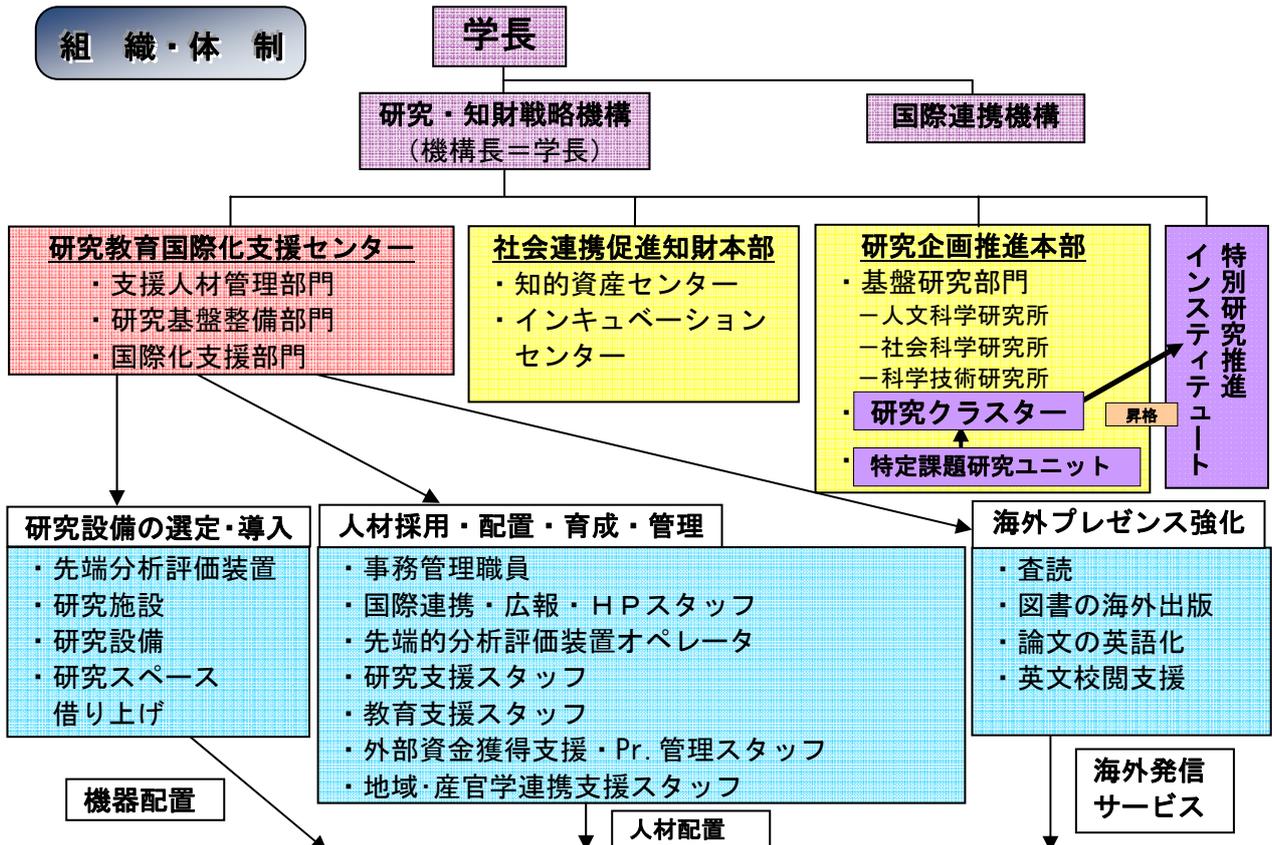
「世界に開かれ、世界に発信する大学」を目指す



研究・知財戦略機構の下で、研究を重視し、国際的に魅力ある大学・大学院教育を実現し、日本発の「知」を積極的に世界に発信して、地域・社会との連携を深めていく。

研究・教育における国際競争力の強化

組織・体制



<本大学の最重要プロジェクト>

☆日本知的資源の世界発信プロジェクト☆

日本文化資源発掘・発信プロジェクト

有用生物資源の創出・活用プロジェクト

安全・安心・健康・低環境負荷社会システム構築プロジェクト

海外プレゼンス強化プロジェクト

効果

教育および研究成果の世界的発信

専門能力を身に付けた人材の輩出

研究の充実・効率改善

外部資金の獲得加速

地域・社会貢献の促進